



10月光の子園だより

保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2023年度 年主題 『ともにつむぎだす ～希望の中で～』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

羊は一人の羊飼いに導かれ、一つの群れになる。
(ヨハネによる福音書 10 章 16 節)

月の主題 0歳児『たのしいね』 1. 2歳児『ひろがる』

今月の願い (0歳児)

- ☆保育者と一緒に折ったりさんびかを歌ったりする
- ☆友だちや保育者との関わりを楽しみながら、存分に遊ぶ
- ☆季節の移り変わりを全身で感じる

今月の願い (1・2歳児)

- ☆保育者と一緒に賛美したりお祈りしたりする
- ☆友達と興味のあることや面白いことをして、つながりを感じる
- ☆季節の変化を感じ、楽しむ

残暑から心地よい季節へと移り変わる10月。今年は暑さが長く続きそうですが、道端にはどんぐりが転がっていて秋を感じ始める今日この頃です。日によっては園庭でたくさん走り回れるようになり子どもたちも嬉しそうです。

本園1歳児クラスで過ごしていたある日。担任の先生に「お片付けして、おうたしよう」と声をかけられると、子どもたちが「はい」と返事したり、礼拝の場へ向かおうとしたりしていました。私も一緒に片付けをしていたところKくんに「あうあう」と喃語で話しかけられました。「お片付けだよって教えてくれるの?」と返すと、Kくんは懸命に片付けながらさらに長文で話しています。どうやら私の解釈は違うようでした。その後もKくんは少し離れた場所にいても、諦めずに何回も伝えてくれようとしていましたが、いまいち分からない状況が続きました。保育室が綺麗に片付き、担任の先生の「おうた行こう」の言葉を聞いてKくんが私のところへ来ました。また「あうあう」と言うのですが、今回は言葉だけでなく手招きがありました。そこでようやく理解しました。Kくんはずっと“お片付けしたら礼拝だよ”と伝えてくれようとしていたのです。そして手招きしながら“僕についてきて”と言うかのように礼拝の場へ連れて行き、椅子を叩きながら“ここすわって”まで言うのです。本当に驚きました。Kくんは私が初めて礼拝に参加することに気づいたのかもしれないですね。Kくんが見通しをもって過ごしていること、担任の言葉をよく聞いていることが分かる場面でとても成長を感じました。Kくんの隣りで黙想をすると、Kくんも心穏やかに参加していました。私が少しその場も離れると「せんせ」と呼びに来て、“ここすわって”とまた椅子を叩くのです。その姿から今月のねがい“保育者と一緒に

賛美したりお祈りしたりする”をすでに楽しんでいるのかもしれないと感じました。

保育者との関わりだけでなく友だちとの関わりも深まってきています。2歳児クラスでは、特定の友だちと2人で遊びたい!という思いが強くなってきているRちゃんの姿が見られます。その気持ちを受け止めながらもみんなで遊ぼうと提案すると、「いや」と断固拒否でムスッとしていました。思った通りの反応でどうしようか悩みながら側にいたのですが、特定の友だちが別の友だちと遊ぶ様子が面白かったのか笑みがこぼれるようになっていました。いつの間にか3人で遊んでいて、こうして遊び方も交友関係もひろがっていくのでしょうか。

子どもたち一人ひとりの“たのしいね”の気持ちに共感しながら関わったり、遊びを整えていきたいと思います。
(副主幹保育教諭 川端 真結美)

10月の予定

光の子認定こども園
神戸市東灘区向洋町中2-3
078-857-1577

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9 スポーツの日	10 発育測定 (マナ分園) (ほしふたば)	11	12	13	14
15	16 発育測定 (ほしつぼみ) 避難訓練	17	18	19	20	21
22	23 発育測定 (つきつぼみ)	24 お誕生会	25	26	27	28 こころのひろば・ 親子で遊ぼう (ふたば組)
29	30	31				

～登園について～

両親どちらかが休日の時は、家庭での関わりを深め、親子の絆を結ぶ大切な時間として頂けたら幸いです。
(土曜日も含めます)
もし、保育が必要な場合は一度保育者にご相談ください。尚、保育理由についてお伺いさせていただく場合がございます。ご了承ください。

